宿泊税に関する考え方について
 宿泊事業団体からの要望事項及び金沢市の考え方（回答）

団体名 金沢市旅館ホテル協同組合
 湯涌温泉観光事業協同組合・湯涌温泉観光協会

No.	要望事項	市の考え
(1) 用途について		
1	用途については、可視化できるもの、観光目的ではない方も納得できるものにしてほしい。	<p>宿泊税を導入することにより、金沢の歴史、伝統、文化など固有の魅力を磨き高めるとともに、市民生活への影響を緩和し、観光に対する市民の理解を深め、持続可能な観光の振興を図ってまいります。</p> <p>用途については、導入決定後の予算編成において、ご要望も踏まえ、具体的な施策を検討することになりますが、新規または拡充する事業に限定しております。また、想定される用途として、歴史・伝統・文化の振興、宿泊施設のおもてなし力を高める改修への支援、バリアフリー観光の推進、公共交通の充実などを考えております。</p> <p>入湯税の用途との違いについても明確にしてまいります。</p>
2	宿泊施設改修の補助金を拡充してほしい。	
3	用途については、入湯税との違いを明確にし、郊外地域における歴史・伝統・文化の振興にも配慮してほしい。	
4	宿泊施設のおもてなし力を高める旅館施設改修への支援やバリアフリー観光の推進に配慮してほしい。また、金沢駅から温泉地までの二次交通の充実に配慮してほしい。	
5	用途については、現在の施策でできていないことに限定してほしい。	
6	温泉旅館は入湯税をお客様からいただいており、説明に苦慮するほか、増税感もあることに配慮してほしい。	
7	闇民泊の撲滅、取り締まりに注力してほしい。	
8	無許可・無届出の宿泊施設に対する監視・指導を強化してほしい。	
(2) 制度について		
9	宿泊税について、お客様に聞かれたときに明解に答えられる説明文がほしい。	<p>導入が決定した段階で、制度の周知に努めるとともに、説明に必要なわかりやすい資料を作成します。</p>
10	公平であるよう、定額式ではなく定率式を検討してほしい。または平等であるよう、一律の定額にしてほしい。	
11	税の平等性から、免除対象はなしにしてほしい。設ける場合には、対象とならない方に説明しやすいものにしてほしい。	<p>課税の公平性や、納税及び徴収にかかる負担にも十分配慮した簡素でわかりやすい制度が望ましいと考えております。</p>
12	温泉旅館は、様々な宿泊プランを用意しているため、素泊まり料金の算定が困難であることに配慮してほしい。	
13	特別徴収義務者として、追加となる事務等について、手続きの簡素化、経費面を含めて、配慮してほしい。	
14	温泉旅館は、素泊まり料金が明確なホテル等の宿泊施設よりも、システム改修に多大に改修経費がかかることに配慮してほしい。	<p>既に宿泊税を導入している自治体では、こうした特別徴収義務者の負担を考慮して、納入金額の一定割合を交付しており、本市においても、導入を検討してまいります。</p>